

発達障害の子どもと家族への支援ワークショップ

日本ペアレント・メンター研究会では、ペアレント・メンター活動および発達障害者の家族支援プログラムに関わる様々な事業、発達障害者の理解・啓発の事業を行っております。今回は大阪で行われるペアレント・メンターコーディネーター研修の同時開催として JDD ネット大阪様との共催事業として公開講座を行います。発達障害者の支援に関する様々な内容のワークショップを企画いたしましたので、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

日 時： 平成 25 年 12 月 15 日（日）10：00～16：30

会 場： ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

（＊京阪・地下鉄谷町線「天満橋」下車、東へ350M）



主 催： 日本ペアレント・メンター研究会（特定非営利活動法人申請中）

共 催： JDD ネット大阪

後 援： 大阪府（申請中）

対 象： 発達障害を支援している方、その他興味のある方

参加費： JDD ネット大阪、日本ペアレント・メンター研究会会員 4,000 円
 その他の方 5,000 円（資料代含む）＊当日お支払下さい。

定 員： 各コース 60 名（先着順）

内 容： （ご昼食については各自お取りいただきますようお願いいたします）

	A コース	B コース
10：00～11：30	発達障害児者の家族への支援	発達障害児者の自己認知支援
12：40～14：10	ストラテジーシートを用いたポジティブな行動支援	発達障害の子どもとの感情コントロール
14：30～16：00	発達障害と薬物療法	発達障害児者の家族への支援

講 師： 井上雅彦（鳥取大学）、吉川徹（愛知県心身障害者コロニー中央病院）

安達潤（北海道教育大学旭川校）、小倉正義（鳴門教育大学）、原口英之（星槎大学）

締 切： 平成 25 年 11 月 30 日 締切日前でも定員に達し次第締め切ります。

【申込方法】 下記、申込用紙にご記入の上、E メールまたは FAX にて事前にお申し込み下さい。
お申し込みなしの当日参加は受付できませんので、ご了承下さい。
コースをまたいでの参加は出来ません。必ずどちらかをお選びください。

各コース紹介

A コース ： 行動障害と家族支援	B コース ： 自己コントロールと家族支援
行動障害のある発達障害児者の支援のあり方を、ポジティブな行動支援、薬物療法、家族支援の３つのテーマから学ぶコースです。	発達障害児者の自己コントロールを高める支援のあり方を、自己認知支援、感情コントロール、家族支援の３つのテーマから学ぶコースです。
○ストラテジーシートを用いたポジティブな行動支援（星槎大学 原口英之） 発達障害児者の問題行動に対応するためには、問題行動を減らすことだけを目指にすることは効果がありません。その問題行動がなぜ起きているのか明らかにすることにより、問題行動を起こさなくて済むような環境を整えること、適応的な行動を身につけることを支援していくことが重要です。このような支援のあり方を「ポジティブな行動支援」(Positive Behavior Support: PBS) と言います。ポジティブな行動支援を実施するために、「ストラテジーシート（行動支援計画）」を活用して、問題行動の分析と、支援目標および支援方法を考えていきます。 ○発達障害と薬物療法（愛知県心身障害者コロニー中央病院 吉川徹） 発達障害を持つ子ども、大人に対して、様々な薬物療法が試みられています。しかし誰にでも効く魔法の薬があるわけではなく、それぞれの人の困っていることや、体質、副作用の現れ方などにあわせて、使い分けていくことが大切です。この講義では、発達障害を持つ人によく使われる薬物の効果や副作用についてご紹介し、どのような時に薬を使うことを考えるのか、また薬を使っている時に、どんなことに気を付ける必要があるのかをお話します。	○発達障害児者の自己認知支援（北海道教育大学旭川校 安達潤） 子どもが社会的な自立を実現していくためには「自分とうまくつき合っていく」ことが大切です。そのことは発達障害の有無にかかわらずすべての子どもにあてはまることです。しかし発達障害の子どもでは、その課題を乗り越えるために特別な工夫が必要です。本講座では ASD に焦点を当て、小学生の個別自己認知支援、高校生の集団自己認知支援の実践紹介に基づいて、発達障害の子どもへの自己認知支援に求められる配慮とエッセンスをお伝えしたいと思います。 ○発達障害の子どもの感情コントロール（鳴門教育大学 小倉正義） 発達障害の子どもたちだけでなく、すべての子どもたちが成長する過程の中で、自分の感情をコントロールする力を伸ばしていくことは安定した日常生活を送るために非常に重要なことです。本講義では、発達障害の子どもたちの感情コントロール力を伸ばすために必要な具体的な支援方法について、事例を交えつつお話しします。
〈A・B コース共通〉 ○発達障害児者の家族への支援（鳥取大学 井上雅彦） 発達障害の家族への支援について、診断前から成人期までのニーズ、親、きょうだいへの具体的対応について事例をもとにお話します。親支援としてのペアレントトレーニングやペアレント・メンターの役割についても触れていきます。	

公開講座 申込書

平成 25 年 月 日

1. 参加を希望されるコースについて、いずれかに○をつけてください。

A コース ・ B コース

2. 申し込みをされる方について、以下にご記入ください。

ふりがな お名前	
ご住所	
ご所属・お立場 (保護者・専門職など)	
電話番号/FAX 番号 (当日連絡が取れるところを ご記入願います)	
E メールアドレス (あればご記入ください)	

* 参加者 1 名につき 1 枚ご記入の上、お申し込みください。(一枚で複数名の記入は無効になります)

* コースをまたいでの参加はできません。どちらかのコースをご選択ください。なお、当日コース変更はできませんので、あらかじめご了承ください。

【申込先】 個人情報については本行事の案内のみに使用します

メール : <http://alclub.jpn.org/cgi/acm2/form.cgi> (アルクラブ)

(上記 URL に申し込んでいただくと、アルクラブより仮予約のメールが届きます。仮予約の URL をクリックいただくと本予約が完了し、アルクラブより予約受付メールが届きます。)

FAX : 06-4862-4158 (大阪自閉症協会)

(定員を超えたために、ご参加いただけない場合にのみ、連絡いたします。連絡がない場合は当日、直接会場におこしください)

【問合せ先】 parentmentor.jp@yahoo.co.jp